水稲V溝乾田直播栽培の生育状況(7/8現在)

【生育状況】

農林総合研究所のV溝乾田直播見本栽培圃場における7月8日現在の生育状況は、苗立ちが良好であった地点(苗立数:200本/㎡程度)では、草丈が60cm、茎数が515本/㎡、葉色値(SPAD-502)が37.6、苗立ちが劣った地点(苗立数:80本/㎡程度)では、草丈が51cm、茎数が330本/㎡、葉色値が40.7となっています。

また、個体間によるバラツキがありますが、苗立ちが早かったものでは幼穂の分化が確認されており、7月16日前後に幼穂形成期に到達する見込みです。

【耕種概要】

①品種 まっしぐら

②播種床造成 秋季耕起・代かき

③種子処理 種子消毒後に浸種し、

キヒゲンR2フロアブル塗沫

④播種機 V溝播種機

⑤播種日 5月11日~12日

⑥播種量 乾籾10kg/10a程度

⑦施肥量 窒素成分10kg/10a程度

(LP100を使用)



写真 1 圃場の様子 (撮影日:7/8)





写真2 イネの出芽が早かった地点(左)と遅かった地点(右)

【今後の水管理】

苗立数の少ない地点の分げつ発生を促すため、落水はせずに、降水等を利用した浅水管理を行います。